

第3回 東京都言語聴覚士会・埼玉県言語聴覚士会共催

2020年度 聴覚領域研修会

【第1回】

日時：2020年12月6日（日）10時00分～12時00分予定

テーマ：今さら聞けない 補聴器フィッティングの基礎知識

講師：坂本 圭 先生（埼玉医科大学病院）

野田 幸義 先生（神尾記念病院）

場所：Zoom 開催予定

対象：補聴器臨床の初心者

- ・最近、補聴器臨床に関わり始めた
- ・成人領域に従事していて、高齢者の補聴器について相談を受けることが増えてきた
- ・リハ科に所属しているが、耳鼻科から補聴器外来を手伝って欲しいと言われている
- ・養成校での知識も遠のいてしまい、もう一度補聴器について学び直したい など

内容：昨年度ご好評につき、今年度も同様の内容で実施いたします。補聴器フィッティングの基礎知識（補聴器の形状による特徴、耳せんを選択、初回ガイダンスの内容、補聴器特性図の見方、補聴器適合検査の結果の解釈）と実際の症例についてのケーススタディを予定しています。

問合せ先：岡野（埼玉県言語聴覚士会）okano@mejiro.ac.jp

【第2回】

日時：2021年2月27日（土）13時00分～15時00分予定

テーマ：成人になった聴覚障害者の現状の課題について

講師：筒井優子 先生（ゆうわ「きこえとことばの相談室」代表）

中津真美 先生（東京大学バリアフリー支援室特任助教）

場所：Zoom 開催予定

*Zoomの利用方法については、希望があれば改めてご説明いたします。PCやスマホの利用環境があれば基本的に参加可能です。また、事前に登録したお名前以外でZoomに参加することはできません。Zoomの利用方法の説明および登録者名以外での参加を希望される方は、問い合わせ先にご連絡ください。

対象：関東圏*都県言語聴覚士会に所属している会員および学生会員

内容：

今回は、2人の講師の先生をお招きし、聴覚障害者の現状について、様々な視点からお話をしていただき、聴覚障害者の生活上での課題と支援について理解を深めたいと思います。

筒井先生は、言語聴覚士として東京都心身障害者福祉センターで、長年、聴覚言語障害児者の聴力検査、進路相談、就労相談、補聴相談などに従事され、現在も乳幼児から高齢者までの聴覚言語障害者の相談支援、地域貢献を行っております。今回は、これまでの豊富な経験をもとに、成人された聴覚障害者が抱える問題と支援の現状についてお話をさせていただきます。

中津先生は、ご自身がコーダ（聞こえない親をもつ聞こえる子ども；CODA；Children of Deaf

Adults) の一人であり、コーダの心理発達・親子関係研究を行うとともに、コーダの情報を発信や J-CODA(コーダの会) の運営に携わっております。今回は、CODA の主に親子関係について、研究および支援活動からみえてきたことについてお話をさせていただきます。

問合せ先：野原（東京都言語聴覚士会）a.nohara@thu.ac.jp

【参加費】

関東圏*都県言語聴覚士会会員：無料 学生会員：無料

*茨城・栃木・群馬・千葉・埼玉・東京・神奈川・山梨

【申込方法】

下の QR コード、もしくは各回お問い合わせ先まで、①お名前、②所属、③連絡先 (mail)、④都県士会員の有無、⑤参加希望回 (両回・第 1 回のみ・第 2 回のみ) をお知らせください。今回、研修会当日の申し込みは対応ができない恐れがあります。参加をされる方は、前日までのお申し込みをよろしくお願いいたします。

<第 1 回>



<第 2 回>

